



東北大学



報道関係者各位

2013年8月28日
東北大学病院

**未来医療研究人材養成拠点形成事業に「コンダクター型総合診療医の養成」が採択
-大学病院と地域病院が一体となった新しい医師教育体制の構築を開始-**

文部科学省が公募した「未来医療研究人材養成拠点形成事業」の「リサーチマインドを持った医師の養成」において、東北大学が申請した「コンダクター型総合診療医の養成（事業責任者：東北大学病院 総合地域医療教育支援部 教授 石井 正）」が採択されました。

今回採択された「コンダクター型総合診療医の養成」は、最新の医学・医療知識を持ち、かつ地域包括ケアを統括するためのリーダーシップを発揮して地域発臨床研究を推進できる医師の養成を目的としています。

具体的には、東北大学病院と本プログラム参加医療施設である「地域教育拠点」とをICT (Information and Communication Technology) で連結し、プログラム受講者となる各地域教育拠点の後期研修医・医師に対し、専門医療や医療マネジメントに関する専門知識・スキル及びリソースを提供します。同時に、東北大学は地域発の臨床研究の指導・サポートを、地域教育拠点は実践的臨床トレーニングや円滑な医療マネジメント学習のためのオンザジョブトレーニングを提供することで、医師は地域にいながらにしてキャリア形成及びスキルアップが可能となります。

地域教育拠点には、日本プライマリ・ケア連合学会認定家庭医療後期研修プログラムを有する学外医療施設を指定し、地域医療の現場での総合医療と介護・福祉の実践的トレーニング教育、さらには医療マネジメント教育を実践することにより、参加する後期研修医は、同学会認定「家庭医療専門医」の取得が可能です。さらに、地域病院医師の再教育コースとして活用できることや、本学大学院医学系研究科に社会人入学したうえでこのプログラムを選択すれば、学位取得も可能です。

本プログラムにより、従来、大学病院と地域病院とでそれぞれ独立に行われてきた先端臨床医学教育、実践的総合診療トレーニング、医療マネジメント学習を大学病院と地域病院とが一体で実施することで、地域医療に従事しながら医療スキルを磨き、医師・研究者としてのキャリアアップが可能となります。

本プログラムを機に、大学病院と地域病院との緊密な連携に基づいた新たな医師教育体制の構築を推進し、地域医療の充実と発展に寄与して行きます。

【お問い合わせ先】

東北大学病院
総合地域医療教育支援部 部長
石井 正
TEL : 022-717-7587

【報道担当】

東北大学病院 広報室
TEL : 022-717-7149 FAX : 022-717-7016
Mail : pr@hosp.tohoku.ac.jp

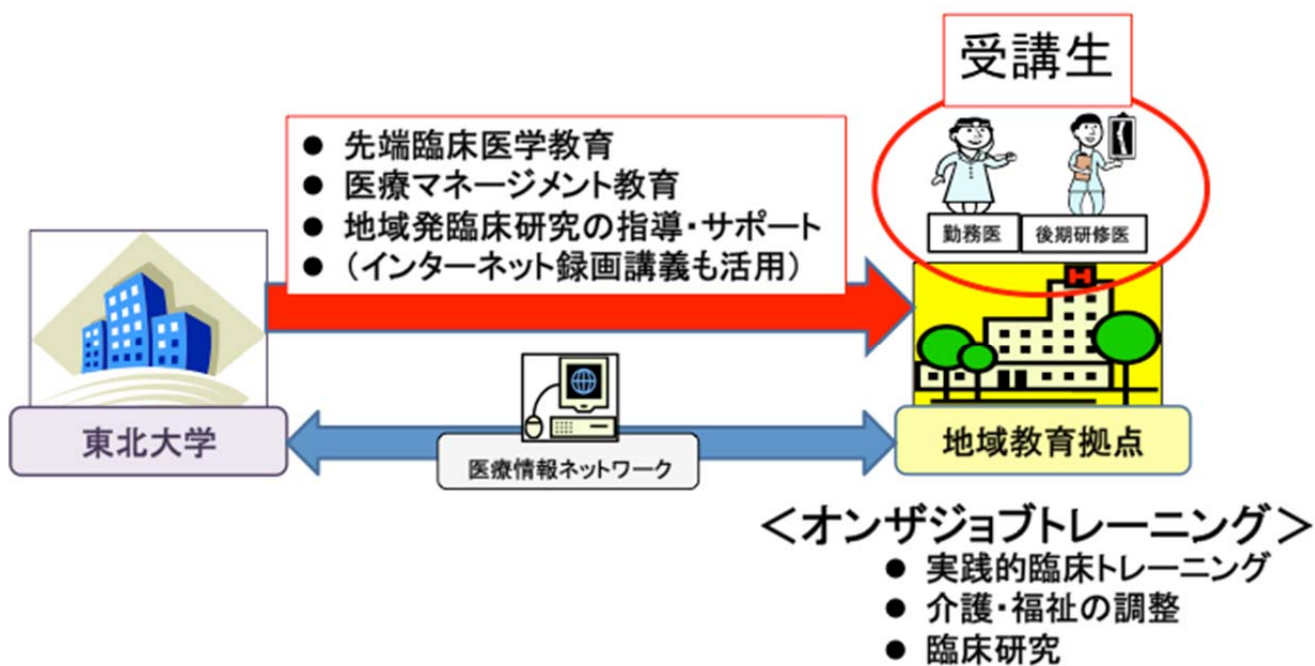


図:「コンダクター型総合診療医」養成プログラム概要

大学病院と地域病院との緊密な連携に基づいた新たな医師教育体制を構築